

成績評価・卒業認定について

成績評価について

成績評価は学則に則り、シラバスに明示した評価方法に基づき 100 点満点で採点・認定しており、成績評価の基準は次のとおりである。

細則別表 3 「成績評価」

判定	評価	学科試験	追試験	再試験
合格	S	100 ～ 90 点		
	A	89 ～ 80 点	80 点	
	B	79 ～ 70 点	79 ～ 70 点	
	C	69 ～ 60 点	69 ～ 60 点	100 ～ 60 点
再試験対象者又は不合格	D	60 点未満	60 点未満	60 点未満

客観的な指標の算出方法

成績評価による学業成績を総合的に判断するために各科目の平均点と個人別の平均点を用いている。

ディプロマポリシー（卒業の認定に関する方針）

1. 人間を身体的・精神的・社会的に統合された存在として幅広く理解できる。
2. 生命の尊厳を理解し、人権を尊重して、人々の健康と生活を環境との相互作用及び心身相関の観点から理解できる。
3. 社会のニーズや人々の多様な価値観を認識し、専門職業人としての共感的態度及び倫理に基づいた行動ができる。
4. あらゆる健康の段階や障害の状態にある人々の健康上の課題に対応するために、科学的な根拠に基づいて判断し、安心して安全な看護を実践できる基礎的能力を習得することができる。
5. 人間関係を基盤に置き、相互理解及び相互成長できる。
6. 保健・健康・福祉制度と他職種の役割を理解し、人々が社会資源を活用できるよう協働・調整するための基礎的能力を習得することができる。

7. 看護を探究する姿勢と向上心を持ち、人間としての自己成長を目指して自主的に学習し続けることができる。

学則に則り、校長は、別表に定める全科目の単位を修得した者、かつ出席すべき日数の3分の1以上欠席していない者に対して、卒業の認定を行う。教育課程に係る授業科目の単位を修得したものに対して卒業認定を行い、卒業証書を授与し専門士（医療専門課程）と称することを認めている。